

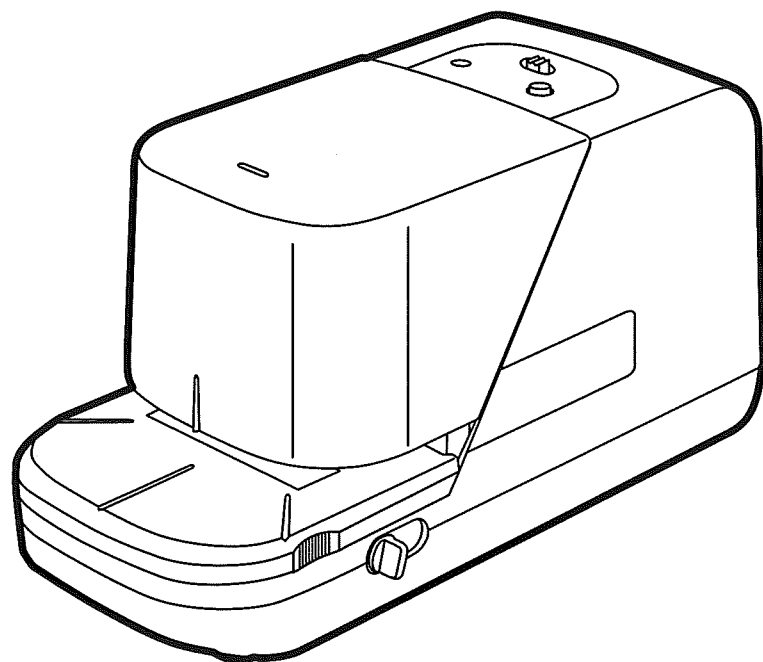
MAX[®]

ELECTRONIC STAPLER

電子ホッチキス

EH-70F

取扱説明書



- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書と保証書は必ず保管してください。
- この取扱説明書の内容を無断で転載することは禁じられています。
- 本機の仕様は機能向上のため、予告なしに変更することがあります。

●この取扱説明書は大切に保管してください。



このたびは、マックス電子ホッチキスをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。


ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

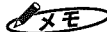
ご使用上の注意


■表示について

この取扱説明書および商品には、本機を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。




- | | | |
|---|-----------|--|
|  | 警告 | 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。 |
|  | 注意 | 取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性が想定され、絶対に行ってはいけないことや、物的損害のみの発生が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。 |

 **お願い** 本機が故障し修理が必要になる事が想定される操作や、現状復帰するために、リセットなどの操作が必要になるので絶対に行ってはいけないことが書いてあります。

 **ポイント** 操作上のポイントおよび知っていると便利なが書いてあります。






 **参照** 取扱説明書のページが異なる場合に参照するところが書いてあります。

■絵表示について

-  記号は「気を付けるべきこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は、具体的な注意内容です。
-  記号は「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は、具体的な禁止内容です。
-  記号は「しなければいけないこと」を意味しています。この記号の中の表示は、具体的な指示内容です。





ご使用上の注意

⚠ 警 告

	● <u>とし位置センサ（白色）には絶対にさわらないでください。</u> 本機が動作し、けがの原因になります。
	● <u>本機は絶対に分解または改造しないでください。</u> 火災、感電、故障の原因になります。
	● <u>本機の内部に指、ペン、針金などの異物を差し込まないでください。</u> 故障や感電、けがの原因になります。 ● <u>電源は直接コンセントから取り、タコ足配線はしないでください。</u> 火災の原因になります。 ● <u>電源コードの上に重たいものを絶対にのせないでください。</u> コードに傷が付いて、火災や感電の原因になります。 ● <u>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。</u> 感電の恐れがあります。 ● <u>本機の内部に指を入れないでください。</u> けがの原因になります。 ● <u>水、薬品などが本機にかからないようにしてください。</u> 故障や火災、感電の原因になります。 ● <u>針はお子様の手が届かない所に保管してください。</u> 万一飲み込んだ場合はすぐに医師の指示を受けてください。
	● <u>電源はAC100V専用コンセントを使用してください。</u> 100V以外の電源を使用すると、故障や火災、感電の原因になります。
	● <u>万一内部に水などが入った場合は、電源コードをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理を依頼してください。</u> そのまま使用すると故障や火災、感電の原因になります。 ● <u>故障のまま本機を使わないでください。</u> 煙が出ている、変な音やにおいがするなど、故障のまま使用すると火災、感電の原因になります。 <u>電源コードをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理を依頼してください。</u> ● <u>針（カートリッジ）の交換や針づまり、針浮きを直す場合、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。</u> 本機が不意に動作した時、けがの原因になります。

ご使用上の注意

⚠ 注 意

	● <u>針が出る部分には絶対に指を入れないでください。</u> けがの原因になります。 ● <u>針（カートリッジ）交換の際、モータには絶対にさわらないでください。</u> 動作直後のモータは高温になっており、やけどの原因になります。
	● <u>大きな容量を必要とする機器（冷暖房機器、冷蔵庫、電子レンジ、OA機器等）とコンセントを共用しないでください。</u> 電圧が下がり、本機が誤動作する可能性があります。 ● <u>紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしないでください。</u> 火災や故障の原因になります。 ● <u>コピー用紙以外には使用しないでください。</u> 本機が故障する可能性があります。
	● <u>長時間使用しないときは、安全のために必ず電源コードをコンセントから抜いてください。</u> ● <u>設置場所を移動する時は、必ず電源コードをコンセントから抜いて行ってください。</u> 無理をするとコードが傷つき、火災や感電の原因になります。
	● <u>電源プラグは定期的に清掃してください。</u> 長い間にホコリなどがたまり、火災や故障の原因になります。 ● <u>電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って抜いてください。</u> コードが破損して火災や感電の原因になります。 ● <u>本機は必ず水平に設置してください。</u> ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に設置しないでください。倒れたり台から落ちたりして、けがや故障の原因になります。 ● <u>針（カートリッジ）交換の際、万一、指や体にグリスが付着した場合は、すぐに石鹸水で洗い流してください。</u> ● <u>製品に添付されている専用のアダプタを使用してください。</u> ● <u>乾燥した室内で使用してください。</u> 湿度の高い場所での使用は、感電や故障の原因になります。

ご使用上の注意

お願い 本機のトラブルを避け、故障を未然に防止するために、下記の事項を必ず守ってください。

●トラブルの原因になりますので次のような場所では使用および保管をしないでください。

1. 直射日光の当たる場所やヒーターなどの熱源に近い場所
2. ホコリや湿気の多い場所
3. 傾いたり振動や衝撃の加わる場所
4. 温度が0℃以下、40℃以上になる場所

●針は必ずマックス針No.70FE（カートリッジ）をご使用ください。

●本機の汚れを落とす際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤や薬品は使わないでください。変形したり変色するなどの原因になります。

●本機は安全のため、ケースキャップを開くと動作しない構造となっています。使用時はケースキャップを確実に閉じてください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しくお取り扱いをしてください。

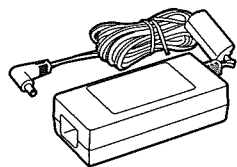
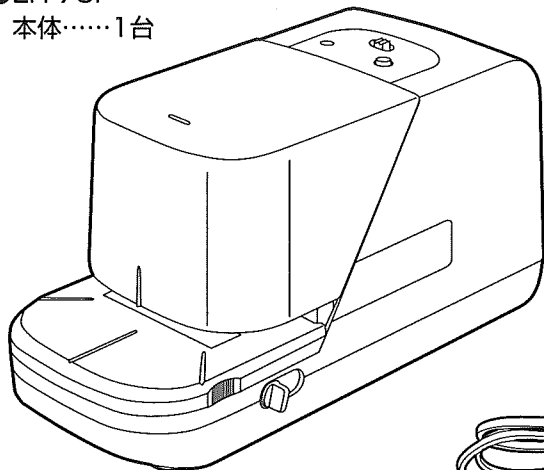
目次

① 同梱品の確認	6
② 各部の名称	7
③ カートリッジ（針No.70FE）のセット	8
④ 自動でとじる	10
⑤ 手動でとじる	11
⑥ コーナーにとじる	12
⑦ カートリッジ（針No.70FE）の交換	13
⑧ 針づまりの直し方	15
⑨ 商品仕様	17

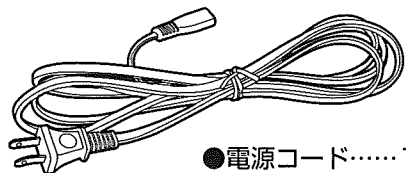
① 同梱品の確認

同梱品をご確認ください。

- EH-70F
本体……1台



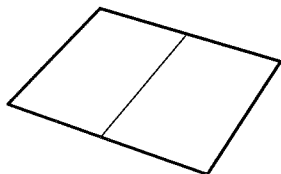
- ACアダプタ……1ヶ



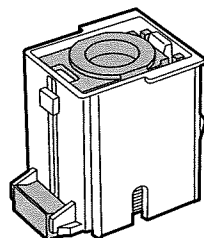
- 電源コード……1ヶ



- 取扱説明書
(本書) ……1部



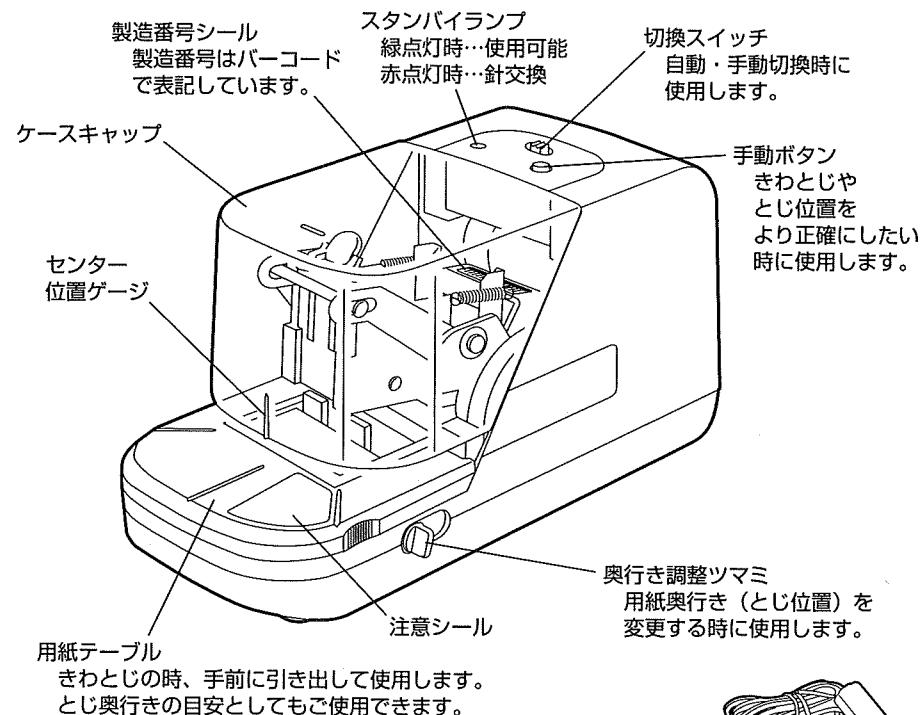
- お客様登録カード
兼保証書……1部



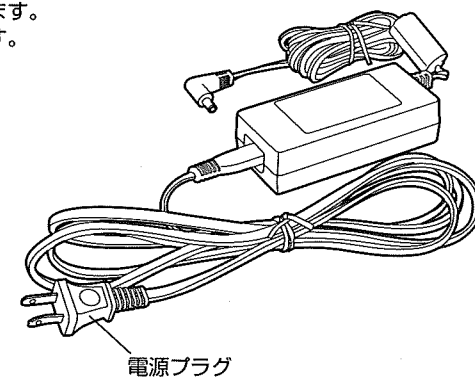
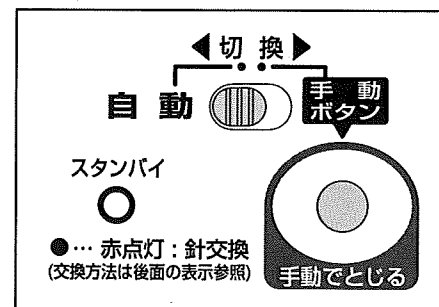
- No.70FE
(カートリッジ) ……1ヶ

② 各部の名称

各部の名称とはたらき



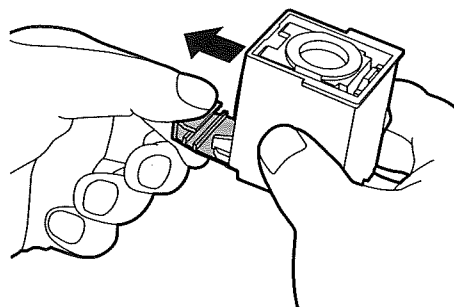
本体上面表示



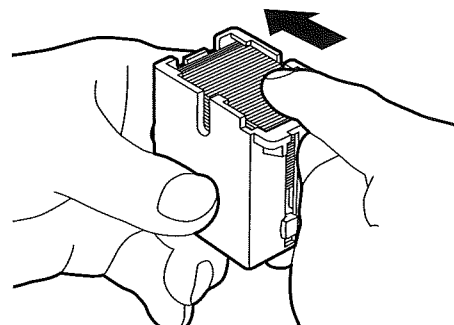
③ カートリッジ (針No.70FE) のセット

●カートリッジを本機にセットする前に、カートリッジの準備と点検をお願いします。

図のように、カートリッジの下に付いているストッパを矢印の方向に引っ張って取り外します。



※針シートがカートリッジより出ている場合は、必ず針シートをカートリッジ内に押し込んでください。
カートリッジより針シートが出たままセットしますと、針詰まりや針送り不良の原因となります。



⚠ 警告

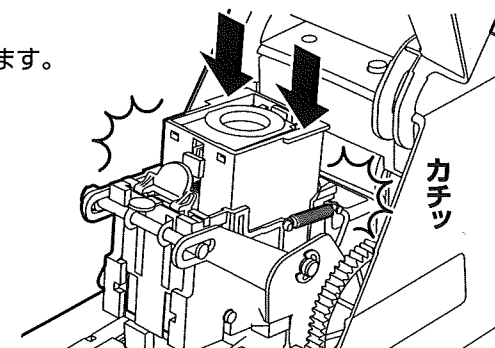
●針を本機内にセットする場合、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
本機が不意に動作した時、けがの原因になります。

①本機の電源コードをコンセントから抜きます。

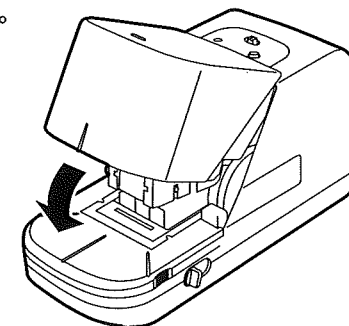
②図のようにケースキャップの両側面を内側に押しながら開けます。



③カートリッジを矢印の方向に「カチッ」と音がするまで押し込みます。

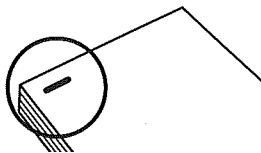


④ケースキャップをしっかりとじます。



⑤電源コードを100V専用コンセントに差し込みます。

④ 自動でとじる (平行うち)

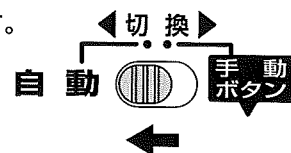


⚠ 警告



●とじ位置センサ (白色) には絶対にさわらないでください。
本機が動作し、けがの原因になります。

①本体上面の切換スイッチを自動の位置に動かします。



②とじ奥行きは約7mm～18mm (平行打ち) の範囲で調整できます。奥行き調整ツマミをゆるめて前・後に動かし、ご希望の奥行きに合わせます。

ゆるむ とまる

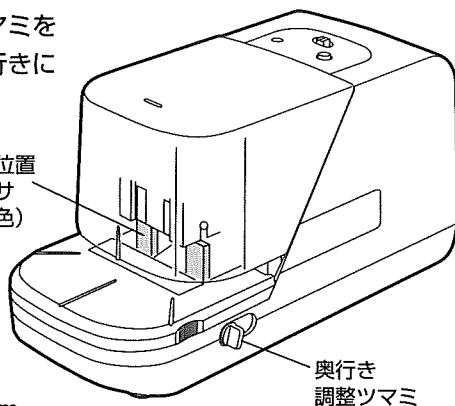
奥行き調整ツマミ

とじ位置センサ (白色)

前

後

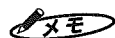
約7mm ← とじ奥行き → 約18mm



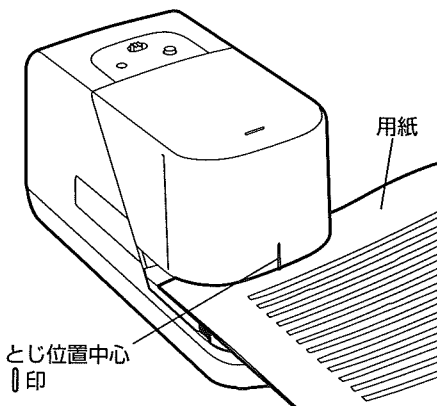
奥行き調整ツマミ

③横方向のとじ位置中心は本体前面のⅡ印です。用紙を左右に動かし、ご希望の位置を設定します。

④用紙を入れると自動でとじられます。

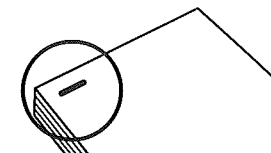


用紙先端がとじ位置センサ (白色) に触れると動作します。



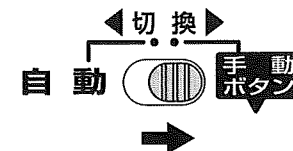
とじ位置中心Ⅱ印

⑤ 手動でとじる (平行うち)

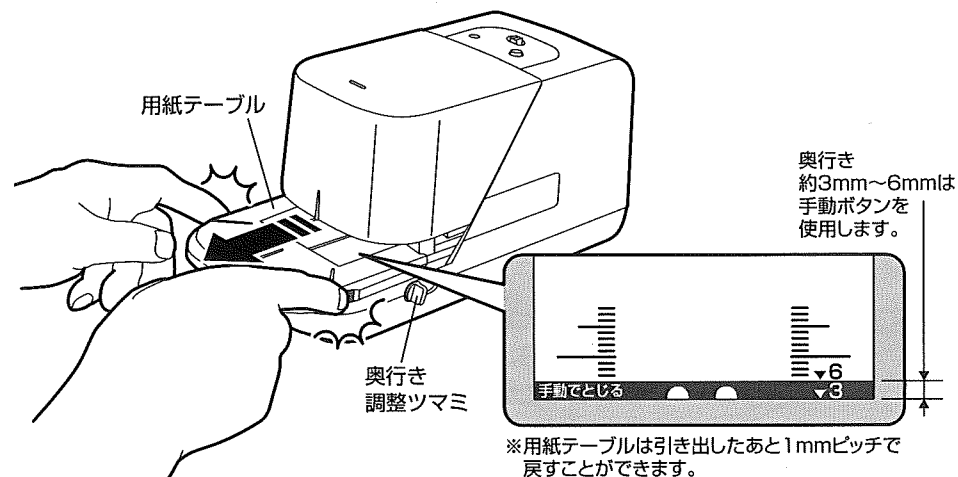


用紙をきわとじる時 (とじ奥行き約3mm～6mm) は、手動ボタンを使用してください。

①本体上面の切換スイッチを手動ボタンの位置に動かします。



②用紙テーブルを手前に引き出します。



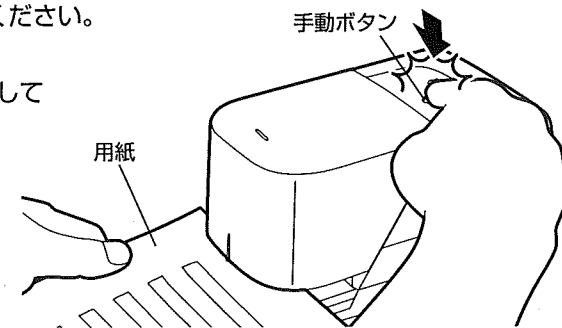
奥行き約3mm～6mmは手動ボタンを使用します。

※用紙テーブルは引き出したあと1mmピッチで戻すことができます。



手前に引き出した用紙テーブルは、位置決め (とじ奥行き約3mm～18mm) の目安としてもご使用いただけます。とじ奥行き約7mm～18mmを手動でとじる時は、奥行き調整ツマミを後ろに移動させてください。

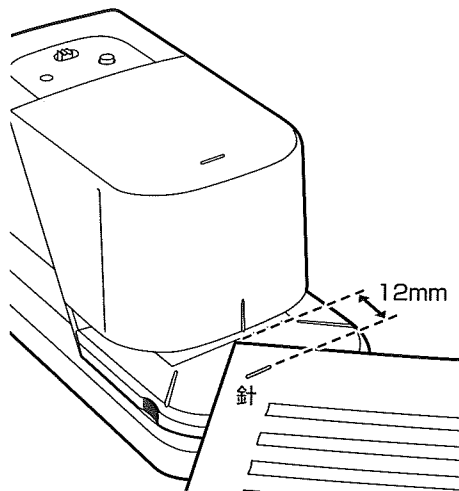
③用紙を入れて手動ボタンを押してとじます。



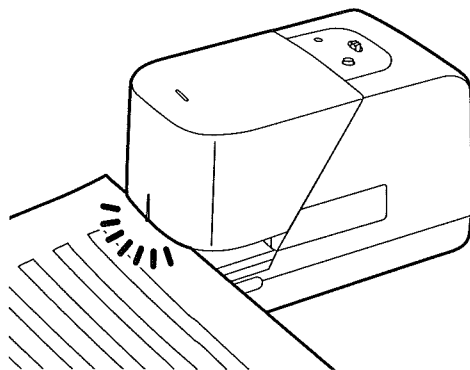
⑥ コーナーにとじる

コーナーとじをする時は用紙の角を入れてください。

メモ とじ奥行きを7mmに合わせた時、用紙の端から12mmのところにとじられます。



メモ カートリッジをセットした直後は、最初の5～7本が空打ち（針が出ないで用紙がとじられない状態）になりますが、故障ではありません。これは針シートが、とじ位置まで移動しているためです。



⑦ カートリッジ（針No.70FE）の交換

●カートリッジ内の針がなくなると「カートリッジの交換を知らせるため」、本機上面のスタンバイランプが赤色点灯して、用紙を入れてもとじられなくなります。下記の要領で交換してください。

⚠ 警告



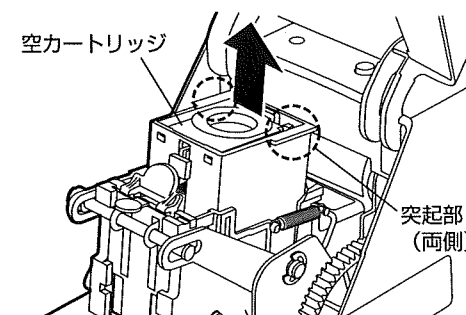
●カートリッジを交換する場合、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。本機が不意に動作した時、けがの原因になります。

①電源コードをコンセントから抜きます。

②図のようにケースキャップ両側面を内側に押しながら開けます。



③空カートリッジの突起部を持って上方向に引っ張り上げ、取り外します。



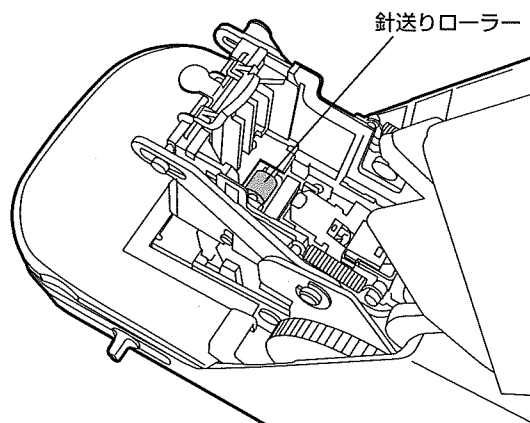
④新しいカートリッジをセットします。



セット方法は、本書8ページのカートリッジ（針No.70FE）のセットを参照し、行ってください。

●針が無くならないうちにカートリッジを取り外した場合は、カートリッジと本機内に残った針は必ず除去してください。

- お願い**
1. 針は必ずマックス電子ホッチキス針No.70FE（カートリッジ）をご使用ください。
 2. 折って短くなった針や変形した針、クズ針をカートリッジに入れ直したり、本機内に入れて再使用したりしないでください。故障や針づまりの原因になります。
 3. 本機内の針を除去する際は、針送りローラーに触れないでください。油脂等が付着すると針送り不良の原因になります。



⑧ 針づまりの直し方

●針がつまった場合には、下記の要領で取り除いてください。

⚠ 警告



●針づまりを直す場合、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
本機が不意に動作した時、けがの原因になります。

①電源コードをコンセントから抜きます。

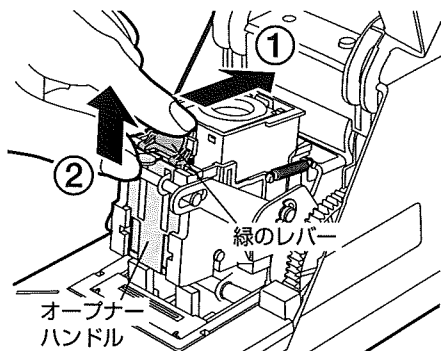
②図のようにケースキャップ両側面を内側に押しながら開けます。

③空カートリッジの突起部を持って上方向に引っ張り上げ、取り外します。

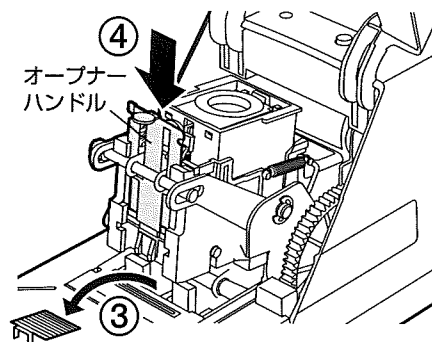


参照 取り外し方法は、本書13ページのカートリッジ（針No.70FE）の交換を参照し、行ってください。

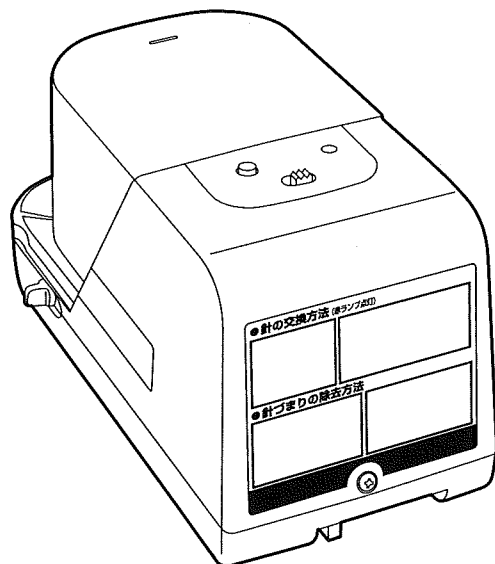
- ④本体前面部の①緑のレバーを奥に押しながら、②手前のハンドルを上側に強く押し上げます。



- ⑤③つまった針を取り除きます。
⑥取り除いた後、④オープナーハンドルを押し下げ、元の位置に戻してください。



- メモ** 本体後面に「針の交換方法」「針づまりの除去方法」のシールを貼付してあります。参照の上ご利用ください。



⑨ 商品仕様

商 品 名	マックス電子ホッチキス EH-70F
と じ 能 力	コピー紙 (64g/m ² (55kg)) 約2~70枚
と じ 速 度	2本/秒
と じ 方 式	針自動送り方式
と じ 奥 行	(自動) 約7mm~約18mm (手動) 約3mm~約18mm
外 形 寸 法	(幅) 100mm × (高さ) 112mm × (奥行) 217mm
質 量	1.2kg
消 費 電 力	約13W
電 源	DC24V, 2.08A 専用ACアダプタ (AC100-240V, 50-60Hz, 1.4A) ※製品に添付されている専用アダプタを使用すること
使用温度・湿度	温度5℃~35℃ 湿度80%RH以内
使用ステープル	マックス電子ホッチキス針No.70FE (5,000本入カートリッジ)

- お願い**
- 商品仕様に記載のとじ能力は、コピー紙 (64g/m² (55kg)) の場合です。用紙によっては、この枚数かとじられない場合があります。その場合、無理なご使用はおやめください。
 - 長時間連続で使用すると、モータが加熱してとじられなくなることがあります。その場合は、機械を30分以上休止し、モータを冷やしてからご使用ください。
 - 本機はコピー紙 (64g/m² (55kg)) を70枚以下でご使用ください。能力以上でのご使用は故障の原因となります。